

令和5年災 主要地方道秋田北野田線 災害関連事業

【概要】

令和5年7月の豪雨により、主要地方道秋田北野田線(秋田中央道路(トンネル))では、トンネル内部が冠水したことで排水機器や非常用設備等が故障し、当該道路が全面通行止めとなり、住民生活に甚大な被害が発生した。

災害復旧事業による原型復旧のみでは事業効果が限定されることから、災害関連事業により、トンネル内への水の流入を防止するための止水壁を設置することで、再度災害防止を図るものである。

【事業内容】

事業主体：秋田県

路線名：主要地方道 秋田北野田線

事業箇所：秋田市旭北錦町～手形字西谷地

事業延長：約 2.6km

事業期間：令和5年度～令和7年度(予定)

事業費：約9.6億円(うち改良費 約4.7億円)

事業概要：止水壁

【位置図】

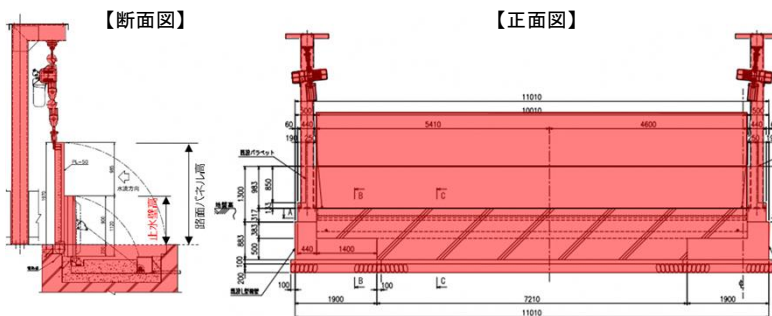


【平面図】



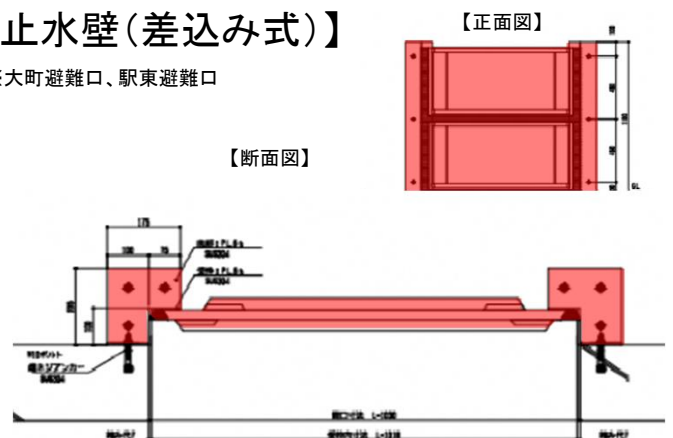
【止水壁(起伏式)】

※山王出入口、中央街区出口、駅東出入口



【止水壁(差込み式)】

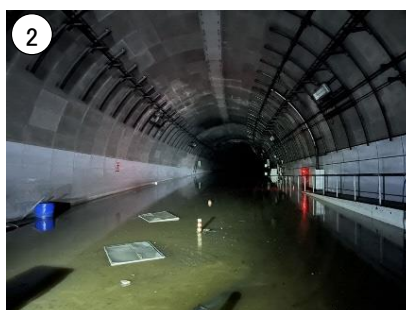
※大町避難口、駅東避難口



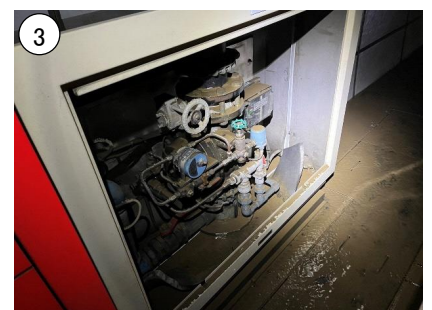
【被災状況写真】



▲市街地の冠水状況



▲トンネル内の冠水状況



▲施設の被害状況(非常用設備)